

令和4年3月27日

作成：風早北部地域ふるさと協議会

防犯防災部

第4回防災活動に関する意見交換会・議事録

- ◆ 開催日時：令和4年3月26日(土) 午前9時30分～午前10時30分
- ◆ 会 場：沼南近隣センター2階 学習室1・2
- ◆ 出席団体：五條谷区・大井区・新舟戸町会・大木戸町会・追花町会・柏東パークホームズ管理組合・中の橋町会・舟戸町会・沼南エリカマンション管理組合・大島田区・塚崎区・塚崎二丁目自治会・大津ヶ丘一丁目町会・大津ヶ丘二丁目町会・大津ヶ丘三丁目町会・大津ヶ丘四丁目町会・サンパワー区管理組合・大津ヶ丘第一住宅管理組合・同第三住宅管理組合・リバティーヒル柏自治会・手賀の杜自治会 及び 大津ヶ丘中学校・ 以上 22 団体／22 名
オブザーバー参加：柏市地域支援課 1 名・柏市沼南近隣センター2 名

1. 防犯防災部長冒頭あいさつ

内容の骨子は会議配付資料「次第」の裏面頁参照

2. 協議内容

(1) 防犯防災部からの報告・協議事項【配付資料1～6 参照】

● 令和3年度活動報告

配付資料の内容に沿って今年度の当部の防災活動内容を説明した。

主な項目は、備蓄品のススメや防災知識向上、犯罪発生への注意喚起と防犯意識の向上を目指した広報・教宣活動（防犯関連12件、防災関係12件：配付資料を参照）、一部団体での防災訓練の実施に際しての物資支援、非常時連絡手段であるトランシーバー交信訓練の柏市での実施への支援やオプションアンテナの希望団体への配付（計11団体に23本を無償で提供）、避難スイッチ講習会の実施（10月に2回開催）。

災害時の避難行動に関する学習会は3月26日の予定を中止し、来期持ち越しとした。一斉防災訓練は感染症拡大により、昨年度に続き実施を見送った。

1 2月23日に実施した柏市防災安全課との協議結果概要を説明した。また水道部との協議は今年4月に予定しており、内容に進捗があれば今後追加で報告することとした。(柏市沼南近隣センター所長からの協議同席の希望も示され、了解した。)

トランシーバー所有状況を配付資料で確認し、当会から長期無償貸与団体には、その使用者の変更がある場合の報告をお願いした。

- 令和4年度事業計画案

以下の内容に重点を置いた取組みを行う予定であること説明した。

- ✓ 今期同様に5つの柱(配付資料①～⑤)に沿って活動を展開する予定である。
- ✓ 今年4月から開設される当会の新ホームページを活用した情報の住民向け提供を進める。
- ✓ 安否確認訓練は「安全目印のない世帯の確認や未確認世帯の把握」が最終目的であるため、訓練でもその実現を目指す。
- ✓ 災害時に怪我をしないことで、医療機関(医師や看護師)の世話にならない取組みを進める(今期の柏市防災安全課に対する重点要望事項)。←風早北部地域に総合病院(災害時医療拠点)がないことで、当地域は災害時に最悪、医師や看護師が一人もいなくなる可能性を伝え、災害時に怪我をしないことが非常に重要になることを訴えた。

(2) 来期の担当者の登録のお願い

各団体での役員交代に伴う防犯防災担当者の引継ぎがある場合、後任者についての当会との連絡手段の登録を依頼した。仮に登録がない場合は、現在の(旧)役員が連絡役となって頂くことも案内した。登録方法は配付した黄色紙面の所定事項記載、または直接当会防犯防災部へ連絡手段をメール頂くことでお願いした。

(3) 防犯情報しょうなん「防犯活動強化特別号」(印刷物)のお渡しについて

風早北部地域の犯罪発生率が市内でもワーストの状態が2～3年継続中であることを背景とした住民向け注意喚起ニュースであることを案内。各団体住民配布数を手交し、各団体での総会議案書の住民配布などのタイミングで配布してもらうよう伝えた。

(4) その他（当会会長からの助言と結び）

- 来年度の避難移動・避難所運営訓練の実施を想定し、学校側との日程調整は4月以降早期に行う必要がある。

→《本会議後に大津ヶ丘中学校教頭先生から》千か所ミニ集会(学校側と地域との繋がり・交流の機会)が感染症拡大で今年度は対面実施が出来ず、来年度への持ち越しとなっている。地域との交流のテーマは「防災の分野」が最適と考えることから、来年度で具体的な実現に向けた検討を改めて行いたい。

- 当地域の防災活動は柏市内でも比較的活発と評価されているが、依然個々の団体間や地区の間に活動に格差や温度差があり、まだまだ十分とは言えない。感染症の状況如何に関わらず大規模災害はいきなり襲ってくることで、各団体での活動の実施や強化が欠かせないことから、引き続きご協力をお願いしたい。

以 上